

引っ張りっこ



● How to

専用のおもちゃがなくても、使わなくなったタオルや靴下で代用できます。力の弱い小型犬の場合は、「くわえさせたまま両手で左右に引っ張って、5秒数えたらおやつをあげる」など、遊び方を工夫してみるといいでしょう。

● ここがポイント!

フローリングなど、ワンちゃんが滑りやすい場所での遊びは避けましょう。遊び終わったら、おもちゃは置きっぱなしにせずに片付けましょう。ワンちゃんが飽きてしまいやすくなってしまいます。また、誤食の危険もあるので、十分に注意してください。

宝探し

● How to

まず、おやつが入ったおもちゃを単体で遊ばせ、ご褒美がある事を教えます。次に、おもちゃをバスタオルの下に隠し、「探して」と言って、ワンちゃんに探させます。見つけれたら褒めてあげましょう。難しそうなら、タオルをめくってヒントをあげたり、見つけれたら隠し場所を変えたりしてみてください。

● ここがポイント!

宝探しは頭を使う遊びですので、飽き症だったり、または高齢だったり、目や耳の不自由なワンちゃんでも楽しめます。ワンちゃんがおもちゃを探しているときは、声をかけないようにしましょう。集中力が途切れてしまいます。

かくれんぼ



● How to

ワンちゃんの意識が集中している間に、飼い主さんは家のどこかにそっと隠れます。物陰からワンちゃんの名前を呼んで、探しに来てくれたら、褒めたり、撫でたり、おやつをあげましょう。

● ここがポイント!

他の誰かにヘルパーを頼んで、抱っこをしてもらっていても面白いかも知れません。

Animal Hospital

